

## 平成28年度 事業報告書

### 1. 研究助成事業

(1) がん研究助成 (公募) 21,900千円

第49回がん研究助成審議会の審査を経て、次のとおり研究助成金を贈呈した。

一般課題	A	10名	(1課題 100万円)
一般課題	B	10名	(1課題 50万円)
特定課題		3名	(1課題 200万円)
指定課題		1名	(1課題 90万円)

(2) 海外派遣研究助成 (公募) 4,464千円

がんに関する国際会議、国際学会への出席者27名に対し、海外旅費等の助成を行った。

2. 関係団体助成事業 1,000千円

UICC国内委員会の事業に対し、助成を行った。

3. 技術者研修助成事業 (公募) 2,250千円

がん看護等の知識・技術の向上を図るため、コメディカルスタッフの海外研修留学等9名に対し、海外旅費等の助成を行った。

### 4. 革新的がん医療実用化研究推進事業

(1) がんになっても生きる希望を持てる事業 (HOPE 事業)

幅広い分野の柔軟な発想を持った若手の人材をがん研究領域に取り込むとともに国際化の進展のため海外派遣支援を行うため、次の助成を行った。

① 研究助成事業 (公募) 10,000千円

5名 (1課題 200万円限度)

② 若手、女性研究者の戦略的育成事業

(シニア・リサーチフェロー制度) (公募) 18,000千円

6名 (1名 300万円限度)

③海外派遣支援事業（公募） 5,959千円  
2名（1名300万円程度）

(2)「充実したサバイバーシップを実現する社会の構築をめざした研究」課題解決に向けた支援事業

充実したサバイバーシップを実現する社会の構築をめざした、患者本人や家族が本来の生活の場所で暮らしていく過程で直面する様々な課題解決に関する研究の支援を行うため、次の助成を行った。

① 研究助成事業（公募） 9,500千円  
一般課題 8名（1課題100万円限度）  
特別課題 1名（1課題250万円程度）

(3) 研究成果等普及啓発事業

一般向け公開セミナー等を開催し、がんの普及啓発に努めた。

① がんサバイバーシップ研究成果発表会・セミナー開催  
開催日 平成29年1月27日（金）  
会場 国際研究交流会館

② 国際がん研究シンポジウム開催  
テーマ 難治がん克服に向けた最新の治療戦略  
開催日 平成29年2月17日（金）～18日（土）  
会場 国際研究交流会館

③ がん関連パンフレットの作成配布  
○ がんを防ぐための新12か条2016 10千部  
○ がんの統計2016 4千部

5. 広報活動事業（一般財団法人日本宝くじ協会助成事業） 37,446千円  
がん研究の成果を国民にフィードバックするため、ホームページの充実やパンフレット等を作成し、自治体、学校、保健所及びがん診療連携拠点病院等に配布した。

（冊子名）

○ やさしいがんの知識「乳がん」 1,400千部  
○ やさしいがんの知識「大腸がん」 1,400千部  
○ やさしいがんの知識「肺がん」 1,400千部  
○ やさしいがんの知識「胃がん」 1,400千部  
○ やさしいがんの知識「子宮頸がん」 720千部